

韓国農林畜産食品部プレス（2019年7月9日18時00分付け）

アフリカ豚コレラ国境検疫事前案内・広報強化

- 2019 光州世界水泳選手権大会の開催準備 -

URL:

<http://www.mafra.go.kr/mafra/293/subview.do?enc=Zm5jdDF8QE8JTJGYmJzJTJGbWFmcmElMkY2OCUyRjMyMDkzMyUyRmFydGNsVmlldy5kbyUzRmJic0NsU2VxJTNEJTl2cmdzRW5kZGVtdHIIMQIMjZiYnNpcGVuV3JkU2VxJTNEJTl2cmdzQmduZGVtdHIIMQIMjZwYXNzd29yZCUzRCUyNnNyY2hDb2x1bW4IMQIMjZyb3cIMQxMCUyNmIzVmlld01pbmUIM0RmYWxzZSUyNnBhZ2UIM0QxJTI2c3JjaFdyZCUzRCUyNg%3D%3D>

（以下、機械翻訳などによる仮訳）

《主な内容》

◇アフリカ豚コレラ（ASF）の国内流入遮断のために光州世界水泳選手権大会*開催期間中の特別検疫対策運営を通じた検疫・広報強化推進

*世界水泳選手権大会（7.12～7.28）。アマチュア大会（8.5～8.18）。

○（特別検疫対策期間）'19.7.5～8.18（35日間）

○特別検疫対策期間中、アフリカ豚コレラ（ASF）の侵入防止のため徹底した国境検疫推進

-（状況室運営）選手団など入国開始から大会終了時までの24時間の緊急連絡システムを維持

*組織委員会に現場検疫官（1名）派遣（7.5～8.18）。

-（現場検疫）不法携帯畜産物検査の強化と迅速検疫サービス提供

*現場検疫官（インチョン）拡大配置（13→19人）、検疫探知犬拡大配置（金浦・務安）

-（広報・案内）光州世界水泳選手権大会組織委員会を通じた参加国事前国境検疫案内と現場広報

□農林畜産食品部（長官イゲホ、以下農食品部）は、アフリカ豚コレラ（ASF）の国内侵入を遮断するために、2019 光州世界水泳選手権大会の期間中、特別検疫対策期間と定め運営して、参加国の選手団・応援団など入国者に対して徹底した検疫を実施する。

□光州世界水泳選手権の前に参加予想国（約200カ国）を対象に、大会参加国選手団などが不法携帯畜産物を搬入しないように、事前案内をしており、入国時の空港における検査・検疫と現場広報などを強化する。

○（状況室運営）選手団など入国開始から大会終了時までの24時間の緊急連絡システムの維持（検疫本部）

○（案内・広報）世界水泳選手権大会組織委員会を通じて大会参加国の検疫事前案内・広報物の配布、空港における畜産物の自主廃棄を呼びかける検疫バナー・広報電光掲示板運営

○（現場検疫）組織委員会に現場検疫官（1名）を派遣して、迅速に対応し、全国の空港だけで携帯

畜産物検索の強化と迅速な検疫サービス提供

*現場検疫官（仁川空港）拡大配置（13→19人）、検疫探知犬拡大配置（金浦・務安空港）

○（消毒実施）マスターズ大会などの非選手の参加・応援団の畜産関連従事者名簿を事前入手して消毒実施（組織委員会）

□農食品部は、大会期間中に参加国の選手団などの食材のうち、違法畜産物が搬入されないように、事前の広報と一緒に検索を強化し、迅速な検疫サービス提供に国家イメージ向上に加え、国境検疫も総力を傾ける計画だ。